

# 何冊読んだ？ 草森紳一。

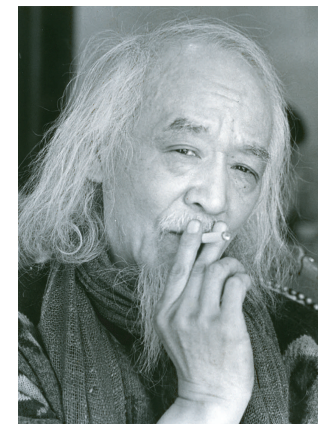


Photo © 大倉舜二

全収入の7割を充てて  
本を購入、  
書籍の森で暮らし、  
ひたすら書き続けました。

くさもり・しんいち  
1938年北海道生まれ。慶應義塾大学中国文学科卒業。「もの書き」を自称、文学、宣伝、美術、書、ファッション、カメラ、デザイン、マンガなど、広範な分野にわたって著述がある。1973年『江戸のデザイン』（駸々堂出版）で毎日出版文化賞受賞。2008年3月、7万冊ともいわれる蔵書を遺し逝去。  
著書に『ナンセンスの練習』、『絶対の宣伝 ナチス・プロパガンダ（全4巻）』、『素朴の大砲 画志アンリ・ルッソー』、『コンパクトカメラの大冒険』など多数。  
書籍未刊行の原稿が膨大に遺されており、著書が続々発刊されている。

ジュンク堂書店

草森紳一を  
“知らずに死ねるか”  
フェア

=7社合同=

河出書房新社、芸術新聞社、  
新人物往来社、青土社、  
フィルムアート社、  
扶桑社、文藝春秋社

山口隆（サンボマスター）、坪内祐三、清水哲男、高橋睦郎、磯崎新、村松友視、四方田犬彦、夏目房之介、  
椎根和、大竹昭子、川崎賢子、阿部嘉昭など、多くの方が、その死を悼みました。